

2015年度 常磐大学同窓会事業報告

1. 会議の開催
 - 1) 総会
 - 開催日: 2015年6月27日(土) 14時30分~15時00分
 - 場所: 常磐大学Q棟センターホール
 - 出席者: 28名
 - 主な議案等: 【報告】2014年度事業報告、2014年度決算、入会状況報告、役員選出【議案】2015年度事業計画、2015年度予算
 - 2) 懇親会
 - 開催日: 2015年6月27日(土) 16時00分~17時30分
 - 場所: 常磐大学Q棟インターネットカフェ・ラパッツァ
 - 出席者: 45名(課外活動奨励金報告者も含む57名)
 - 3) 幹事会
 - 実施時期および主な議案等: 5月30日(土) 2014年度事業報告、2014年度決算について、役員選出等 11月28日(土) 2015年度総会、課外活動奨励金審査結果報告 3月26日(土) 2016年度事業計画案承認、2016年度予算案承認等
2. 学生支援事業
 - 1) 学園祭への援助金(2015年10月)
 - 2) 常磐大学同窓会課外活動奨励金制度の実施(2015年10月)
3. 支部の設立
 - 1) 弓道部卒業生支部「常弓会」の設立
4. 会員への大学情報の発信
 - 1) 内容: 会報「ときわの風」を発行し、会員へ送付
 - 2) 時期: 第21号(2015年8月20日発行) 第22号(2016年4月15日発行)
5. 常磐大学同窓会ホームページの維持および管理
 - 1) 内容: 異動情報受付等
6. 会員の個人情報管理(株式会社 廣済堂へ業務委託)
 - 1) 管理情報: 氏名、学籍番号、住所、電話番号、勤務先、ゼミナール、サークル等
 - 2) 時期: 随時更新

2016年度 常磐大学同窓会事業計画

月	事業内容
4	常磐大学同窓会課外活動奨励金(以下、課外活動奨励金)に関する事業 ・課外活動奨励金(以下、課外活動奨励金)募集*1 (応募締切: 学生プロジェクト奨励金 5月末、スポーツ・文化活動奨励金2月末)
5	・幹事会 (前年度決算報告、前年度事業報告)
6	・総会・課外活動奨励金報告会・懇親会 (6月25日(土)開催)
7	・同窓会会報発送(第23号)発送*2
8	・課外活動奨励金(学生プロジェクト奨励金)審査*1
9	・学生支援事業(学園祭援助)
10	・幹事会
11	・幹事会
12	・幹事会
1	・同窓会会報(第24号)発送
2	・課外活動奨励金(スポーツ・文化活動奨励金)選考*1
3	・幹事会 (次年度予算案承認、 次年度事業計画案承認)

上記の他、会員の個人情報管理および常磐大学同窓会ホームページ管理を行う。
(補足)
*1 課外活動奨励金事業の募集、選考および審査の業務は、常磐大学に委託する。
*2 同窓会会報に総会の議決内容および報告内容を掲載する。

2015年度 常磐大学同窓会決算書

収入の部		(単位:円)	
項目	決算額	予算額	差異額
会費収入	11,400,000	11,660,000	△260,000
事業収入	38,000	70,000	△32,000
雑収入	59,202	100,000	△40,798
積立金等運用収入	525,922	528,000	△2,078
小計	12,023,124	12,358,000	△334,876
前年度繰越金	74,767,044	74,767,044	0
繰越金	80,000,000	80,000,000	0
小計	154,767,044	154,767,044	0
合計	166,790,168	167,125,044	△334,876

支出の部		(単位:円)	
項目	決算額	予算額	差異額
人件費支出	0	10,000	△10,000
消耗品費支出	0	65,000	△65,000
交通費支出	18,000	85,000	△67,000
慶弔費支出	30,000	100,000	△70,000
通信費支出	1,596,294	2,473,000	△876,706
印刷費支出	676,449	971,000	△294,551
会議費支出	153,774	247,000	△93,226
渉外費支出	18,000	20,000	△2,000
業務委託費支出	327,619	292,000	35,619
雑費支出	6,156	10,000	△3,844
支援事業費支出	986,631	2,200,000	△1,213,369
小計	3,812,923	6,473,000	△2,660,077
前年度繰越金	82,977,245	80,652,044	2,325,201
繰越金	80,000,000	80,000,000	0
小計	162,977,245	160,652,044	2,325,201
合計	166,790,168	167,125,044	△334,876

2016年度 常磐大学同窓会予算書

収入の部		(単位:円)	
項目	本年度予算額	前年度予算額	差異額
会費収入	10,100,000	11,660,000	△1,560,000
事業収入	70,000	70,000	0
雑収入	100,000	100,000	0
積立金等運用収入	528,000	528,000	0
小計	10,798,000	12,358,000	△1,560,000
前年度繰越金	82,977,245	74,767,044	8,210,201
繰越金	80,000,000	80,000,000	0
小計	162,977,245	154,767,044	8,210,201
合計	173,775,245	167,125,044	6,650,201

支出の部		(単位:円)	
項目	本年度予算額	前年度予算額	差異額
人件費支出	10,000	10,000	0
消耗品費支出	65,000	65,000	0
交通費支出	85,000	85,000	0
慶弔費支出	100,000	100,000	0
通信費支出	2,580,000	2,473,000	107,000
印刷費支出	1,013,000	971,000	42,000
会議費支出	247,000	247,000	0
渉外費支出	20,000	20,000	0
業務委託費支出	402,000	292,000	110,000
雑費支出	10,000	10,000	0
支援事業費支出	2,200,000	2,200,000	0
寄附金支出	3,300,000	0	3,300,000
小計	10,032,000	6,473,000	3,559,000
前年度繰越金	83,743,245	80,652,044	3,091,201
繰越金	80,000,000	80,000,000	0
小計	163,743,245	160,652,044	3,091,201
合計	173,775,245	167,125,044	6,650,201

2016年度常磐大学同窓会総会が6月25日(土)に、常磐大学R棟001教室で開催され、会員26名が出席しました。
総会の開会にあたり、池田正則会長(人間科学部1期卒)より「公私ともに皆さんお忙しいことと思います。各学年において支部を立ち上げ、ぜひこの総会への参加者が増えるようにご協力よろしくお願いいたします。」

と挨拶がありました。
総会では、2015年度事業報告・決算報告・入会状況報告および役員選出について報告がなされました。続いて2016年度事業計画および予算について満場一致で可決され、総会は閉会しました。
総会終了後、2015年度に常磐大学同窓会課外活動奨励金制度により奨励金の給付を受けた学生団体

(5団体)による、課外活動成果報告会が開催されました。(詳細は2面参照)
その後、会場をT棟学生ホールに移して開催された懇親会では、松本久司副会長(人間科学部10期卒)の乾杯の挨拶で開会し、出席された先生方との旧交を温め、また当日課外活動成果報告会を行った学生との交流を楽しみました。最後に西野光範

副会長(人間科学部2期卒)による3本締めにより、閉会となりました。
懇親会には会員30名のほか、教員4名、報告を行った学生21名の計55名が参加しました。
なお、当日の様子は、同窓会ホームページでも紹介していますので、ぜひご確認ください。

2016年度 常磐大学同窓会総会・懇親会開催



▲課外活動成果報告会では、パワーポイントを使って分かりやすく発表していました。

課外活動奨励金を受けた学生の活動報告

6月25日(土)に行われた2016年度常磐大学同窓会総会の閉会后、常磐大学同窓会課外活動奨励金制度により2015年度に学生プロジェクト奨励金の給付を受けた5団体の学生による、成果報告会が開催されました。この制度は、常磐大学の発展および社会貢献に寄与できるまたはそれが期待できる学生の課外活動に対して、奨励金を給付し、同窓会活動に対する認知度や理解度の向上を目的として、2011年度に創設されました。



「常磐の森」再生プロジェクトチーム

人間科学部 コミュニケーション学科 橋本 直樹さん 他3名

私たち「常磐の森 再生プロジェクトチーム」の活動は、ホテル再生を通じて偕楽園公園内の自然環境の保全を図ろうとするものです。現在、水戸市内にホテルの道の創設を目指す「ホテルネットワークmito」所属団体、近隣の教育機関、水戸市役所・茨城県庁の関連部署や協賛企業と連携しながら、偕楽園公園内の5ヵ所でホテルの再生活動を実践しています。いただいた奨励金のおかげで、2015年度に東京ビッグサイトで行われた「低炭素杯2015」に参加することができ、「損保ジャパン日本興亜財団最優秀わくわく未来賞」という大きな賞をいただくことができました。ご支援いただき、誠にありがとうございました。



TSSボランティアTRICOLOR

人間科学部 コミュニケーション学科 森 美優さん 他2名

私たち「TSSボランティアTRICOLOR」は、「できることを、できるときに、できるだけ」をテーマとして活動しています。東日本大震災で被災した岩手県沿岸部の課題解決を目的とした「いわとき(岩手×常磐)プロジェクト」や福島県いわき市に住む親子を支援する「こども元気プロジェクト」など、多岐にわたって活動を展開しています。昨年は奨励金をいただいたことで岩手県へのボランティアツアー、本学での東日本大震災復興フォーラム等の実施により、自分達の学びを深めるとともに、地域の方々に被災地の現状をお伝えすることが出来ました。

TSSボランティアTRICOLORは、今後も震災復興や地域の活性化に向けて活動を続けていきたいと思っています。これからもご支援いただければ幸いです。

TEAM MASA

コミュニティ振興学部 コミュニティ文化学科 菅井 徹哉さん 他3名

私たち「TEAM MASA」は、さわって鑑賞できるミュージアム資料の制作、展示を行っています。2013年度から取り組んでいる葛飾北斎の「富嶽三十六景」を用いた「さわって観る展示」について、昨年は常磐大学同窓会館と水戸生涯学習センターの二つの会場での展示会を行いました。

また、実際に来た来場者の方から「本として作って欲しくないか?」という声があり、昨年は触察本の開発にも取り組みました。今回いただいた奨励金は、富嶽三十六景「甲州石班澤」(こうしゅうかじがざわ)触察本250部の作成費用に使用させていただきました。なお、この触察本は、盲学校や触察本を欲しいという団体に提供しました。ご支援、誠にありがとうございました。



地域政策研究会

国際学部 経営学科 磯崎 諒さん 他2名

私たち「地域政策研究会」の活動の概要は、ガイドアプリ「まちしる」の構築・運営、パンフレット「水戸の職人物語」の作成、パンフレットの内容をWebサイトで掲載、以上3つの取り組みを水戸市と協働で行い、この3つを併用して情報の多様化に努め地域活性化を目指しました。そして、昨年10月に北海道釧路市で開催された日本公共政策学会「公共政策フォーラム2015 in釧路」に参加し、地方の過疎化が進む中、どうすれば地方へ人が来る流れを作ることができるのか解決案を発表してきました。奨励金を頂いたおかげで、自分たちでお金を工面しなければならぬところ、アプリの情報収集の活動やコンペに集中して取り組むことができました。ご支援、誠にありがとうございました。

池田幸也ゼミナール

コミュニティ振興学部 ヒューマンサービス学科 北野 里織菜さん 他6名

私たち「池田ゼミナール」では、2つのボランティア活動を行いました。1つ目は、視覚障害者の日常生活支援活動です。自筆で手紙を書きたいというニーズから、文字を書く練習・指導を行いました。また、大学周辺の多機能トイレ・危険箇所を共に調査しました。2つ目は、生活困窮家庭の子供たちへの学習支援活動です。不登校傾向にあるガーナ人ハーフの姉妹へ、学習指導と相談支援を行いました。さらに、国際交流を目的として、姉妹と共にガーナ料理教室を企画・開催しました。活動を通して、大学近隣に住む障害者や生活困窮者と交流を深めることができ、地域からの孤立防止、共に生きる地域づくりを進めることができました。ご支援を頂きまして誠にありがとうございました。



2016年度 体育会春季戦績報告 野球部春季リーグ戦戦績

関甲新学生野球春季リーグ (3部中2部)
常磐大学○ 11-2 ×松本大学

常磐大学○ 7-5 ×松本大学
常磐大学○ 9-6 ×埼玉大学
常磐大学× 1-6 ○埼玉大学

常磐大学× 1-3 ○茨城大学
常磐大学○ 13-0 ×茨城大学
常磐大学× 1-5 ○宇都宮大学

常磐大学○ 16-0 ×宇都宮大学
常磐大学○ 1-0 ×作新学院大学
常磐大学× 0-2 ○作新学院大学

※6勝4敗 2位 2部残留

* 編集後記 *

先日、ポケモンGOが配信された。私は、配信当日にスマホを片手に大学キャンパス内を歩く学生を見かけて配信されたことを知った。それ以降、スマホを片手に歩いている人をよく見かける。配信から数日が経ち、千波湖では人があふれているようだ。私が子どもの頃、いや私が学生の頃でも、このようなゲームの出現はSF世界の話であった。この形態のゲームの登場は、利用者のマナーなどいろいろな問題を抱えているが、実際に歩くという行為を必要とするため、健康増進の一助となった。実際には歩くことで地域の新たな魅力発見につながったりと、いろいろな可能性を秘めている。この分野が今後どのように発展していくのだろうか。

この会報が届く頃には、ときわ祭開催日が近づいていることと思う。皆さん、久しぶりに大学キャンパスを訪れ、ときわ祭の様子を見ながら、ポケモンを探してみたいいかがだろうか。(H)

おくやみ
謹んでお悔やみ申し上げます。
ロバート・ベッツ様
(国際学部教授)

募金のご案内

平素より本学の募金活動へのご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。従前から、「諸澤幸雄奨学金」制度維持のための募金、ならびに教育および学術研究の充実・発展のための募金にご協力いただいておりますが、今年度からキャンパス整備事業実施に伴い、「見和キャンパス開設50年施設整備事業募金」を計画いたしました。募金の趣意・募集要項等詳細はホームページに掲載いたしておりますので、ご確認のうえご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご不明な点がございましたら下記お問い合わせ先までご連絡ください。

<お問い合わせ先>

〒310-8585 茨城県水戸市見和1-430-1 学校法人常磐大学 会計経理課寄付係
TEL:029-232-2554 FAX:029-232-2729 E-mail:kifu@tokiwa.ac.jp